

新型コロナウイルス（COVID-19）の影響に関するアンケート （調査結果のまとめ）

2020年5月に実施（アンケート報告期限5月15日）いたしました標題の自販連札幌支部独自アンケートについて、以下のとおり取り纏めましたのでご報告申し上げます。

回答頂きました会員の皆様方には、何かとお忙しい中をご対応頂きまして有難うございました。

◎アンケート調査期間：2020年5月7日（木）～同年5月15日（金）

◎アンケート回収販社数：33社/45社（回答率：73.3%）

【質問1】前月4月の自動車（登録車及び軽自動車）の販売状況（受注状況）は、前年同月と比べてどのように変化しましたか？

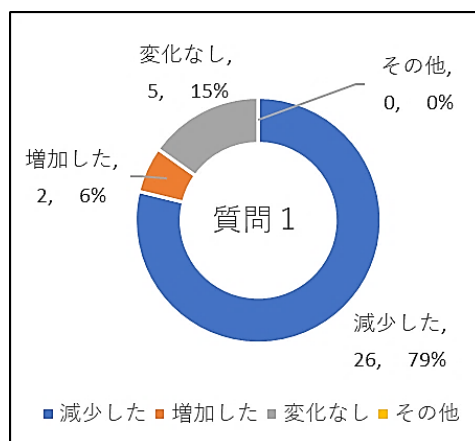
- ① 減少した → 「対前年同月比 %程度の減」
- ② 増加した → 「対前年同月比 %程度の増」
- ③ ほとんど変化ない
- ④ その他 → 「 」

【回答1】「減少した」が26社で79%と約8割の販社で減少となり、次いで「ほとんど変化ない」が5社で15%、「増加した」と回答した社が2社で6%であった。

「減少した」と回答した26社での減少割合は、平均で対前年同月比31.2%の減と3割を超える大きな減少となった。なお、最大で77.2%、最小で5%となりバラツキも見られた。

「増加した」と回答した2社での増加割合は、平均で対前年同月比「9.2%」の増で、最大で17.4%、最小で1.0%となり、内1社は「特需により一時的に増加した」としている。

減少した	26
増加した	2
変化なし	5
その他	0
計	33



【質問2】現在までに、「新型コロナウイルスの感染拡大」を理由に自動車の購入がキャンセルとなった事例はありますか？

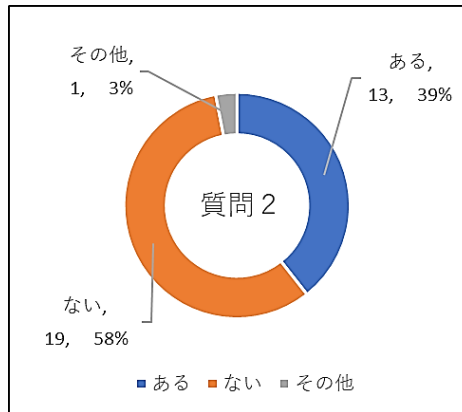
- ① ある → 「 台で、全体の %程度」
- ② ない
- ③ その他 → 「 」

【回答2】「ない」が19社で58%を占め、6割近い販社でキャンセルが無かったとしているが、一方で「ある」が13社で39%となり、「その他」は1社で3%であった。

「ある」と回答した販社の平均の「キャンセル台数」は6.3台で、最小1台～最大30台となり、「全体に占めるキャンセル割合」は平均2.6%で、最小0.3%～最大10%となった。

また、「その他」と回答した販社の内容も、「購入延期、現有車クレジット支払額の減額相談」としており、他社においても同様な状況があったのではと推測されることから、今後のコロナ状況や経済動向によっては低迷する恐れがあるものとする。

ある	13
ない	19
その他	1
計	33



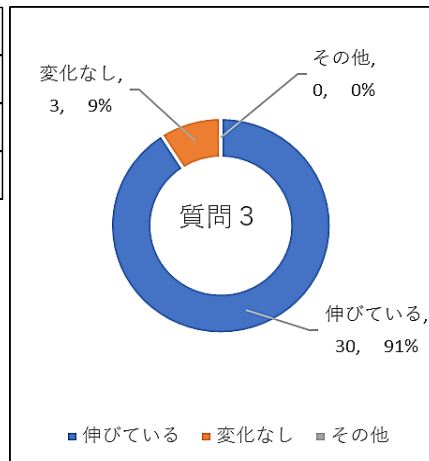
【質問3】「新型コロナウイルスの感染拡大」に伴いメーカーの制作ラインが一時停止しているところもあります。現時点で、納車までの期間はどのようになっていますか？

- ① 伸びている → 「伸長日数 日程度」
- ② ほとんど変化ない
- ③ その他 → 「

【回答3】「伸びている」が30社で91%と9割を超えて、ほとんどの販社において影響を受けており、次いで「変化ない」が3社の9%、「その他」は0社であった。

「伸びている」と回答した販社のうち、具体的に日数を示して回答のあった平均の伸長日数は24.2日であり、幅をもって回答したものを含めると最小で3日、最大で2カ月・60日程度の伸びになるとの回答となった。車種により一概に言えない面があるものの大きな影響が出ている状況となっており、ユーザーへの説明に苦慮する場面があるものと思われる。

伸びている	30
変化なし	3
その他	0
計	33



各系列の納車伸長状況	
トヨタ系	7～30日程度で、変化なしとする販社も
ニッサン系	14～60日程度
ホンダ系	7～60日程度
三菱系	3～40日程度
スバル系	50日程度
マツダ系	30日程度
ダイハツ系	未定
スズキ系	40日程度
輸入車系	1～2カ月程度で、今後遅れるとする販社も
大型貨物系	7日～2カ月程度

【質問4】新車販売に関して、販売員の顧客訪問数はどのように変化しましたか？

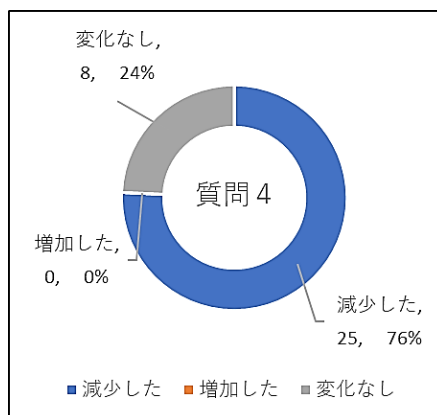
- ① 減少した → 「対前年同月比 %程度の減」
- ② 増加した → 「対前年同月比 %程度の増」

③ ほとんど変化ない

【回答4】「減少した」が25社で76%と8割近くを占め、訪問しにくい状況であることが伺われた。次いで「変化ない」が8社の24%、「増加した」は0社であった。

「減少した」と回答した販社の平均減少割合は56.4%の減であり、最小で10%～最大で100%の減少となった。

減少した	25
増加した	0
変化なし	8
計	33



【質問5】新車販売に関して、顧客の来店人数はどのようになりましたか？

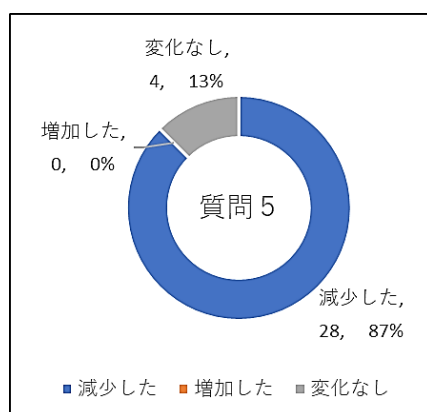
- ① 減少した → 「対前年同月比 %程度の減」
- ② 増加した → 「対前年同月比 %程度の増」
- ③ ほとんど変化ない

【回答5】「減少した」が28社で9割近い87%となり、次いで「変化ない」が4社の13%、「増加した」は0社であった。

「減少した」と回答した販社のうち、具体的に割合を示して回答のあった減少割合の平均は36%の減であり、最小で3%～最大で81%の減少となった。

販社によって差が大きいものの、9割近くの販社で来客が減少し、来客数も3分の2まで減少した状況となっている。

減少した	28
増加した	0
変化なし	4
計	32



【質問6】新車販売に関して、TV広告・新聞チラシ等の回数はどのようになりましたか？

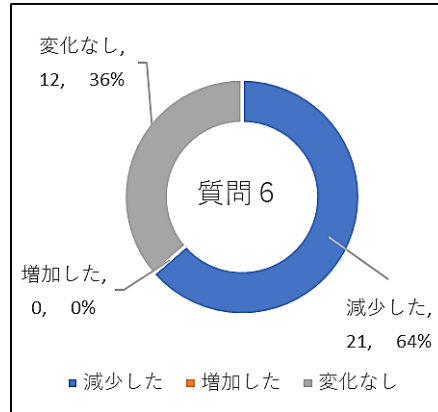
- ① 減少した → 「対前年同月比 %程度の減」
- ② 増加した → 「対前年同月比 %程度の増」
- ③ ほとんど変化ない

【回答6】「減少した」が21社で64%を占め、次いで「変化ない」が12社の36%、「増加した」は0社であった。

「減少した」と回答した販社のうち、具体的に割合を示して回答のあった減少割合の平均は55.7%の減であり、最小で15%～最大で100%の減となった。

積極的に広告をかけたいものの、かけ難い状況により大きく減少したものと推測される。

減少した	21
増加した	0
変化なし	12
計	33



【質問7】新車販売に関して、電話やメール等による商談機会はどのようになりましたか？

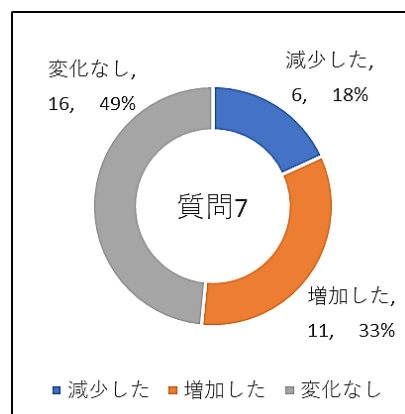
- ① 減少した → 「対前年同月比 %程度の減」
- ② 増加した → 「対前年同月比 %程度の増」
- ③ ほとんど変化ない

【回答7】「変化ない」が16社で49%と5割近くを占め、次いで「増加した」が11社の33%、「減少した」は6社で18%であった。

「増加した」と回答した販社のうち、具体的に割合を示して回答のあった増加割合の平均は27.5%の増であり、最小15%～最大50%の増となった。来客が少ない中、電話等により商談機会を得ようとしているものと推測される。

また、「減少した」とする販社では最小で5%～最大で50%の減となり、電話攻勢等がかたたくても掛けられない・掛けにくい状況があったとも推測される。

減少した	6
増加した	11
変化なし	16
計	33



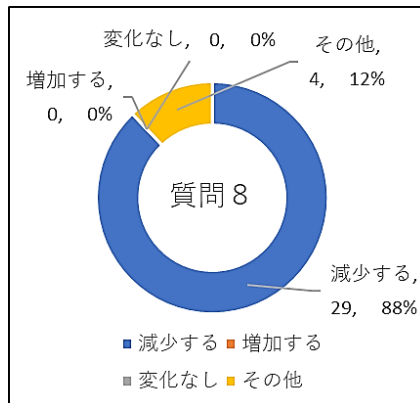
【質問8】今年秋ごろまでの販売状況の見通しは、どのようになると思いますか？

- ① 減少する → 「対前年同月比 %程度の減」
- ② 増加する → 「対前年同月比 %程度の増」
- ③ ほとんど変化ない
- ④ その他 → 「

【回答8】「減少する」が29社で88%と9割近くを占め、次いで「その他」が4社の12%、「増加する」及び「変化なし」は0社であった。

また、「その他」も、「見通せない、見当が付かない」等とするものであり、秋頃までの回復には非常に厳しい見方をしていることが窺われる。

減少する	29
増加する	0
変化なし	0
その他	4
計	33



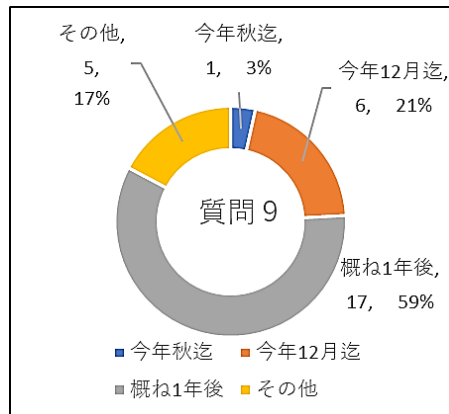
【質問9】【質問8】で「減少する」と回答の販社にお聞きします。現時点での状況からみて、前年並みに販売状況が回復する時期はいつ頃になると思いますか？

- ① 今年秋頃までには回復するだろう
- ② 今年12月頃までには回復するだろう
- ③ 概ね1年後（2021年4月頃）には回復するだろう
- ④ その他 → 「

【回答9】「概ね1年後」が17社で59%と6割近くを占め、次いで「今年12月頃まで」が6社で21%、「その他」が5社の17%、「今年秋頃まで」は1社で3%であった。

また、「その他」も「国の景気回復策次第、分からない、回復は難しい」等と厳しい見方があり、期待も込めて「概ね1年後」との回答が多くなったものと推測される。

今年秋迄	1
今年12月迄	6
概ね1年後	17
その他	5
計	29



【質問10】前月4月のサービス事業（点検整備・車検整備・修理等）の売上状況は、前年同月と比べてどのように変化しましたか？

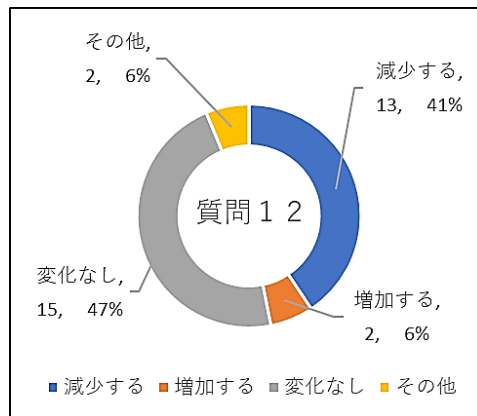
- ① 減少した → 「対前年同月比 %程度の減」
- ② 増加した → 「対前年同月比 %程度の増」
- ③ ほとんど変化ない
- ④ その他 → 「

- ③ ほとんど変化ない
- ④ その他 → 「

」

【回答12】「変化ない」が15社で47%と5割近くを占め、次いで「減少する」が13社の41%、「増加する」及び「その他」が何れも2社で6%であった。

減少する	13
増加する	2
変化なし	15
その他	2
計	32



【質問13】【質問12】で「減少する」と回答の販社にお聞きします。現時点での状況からみて、前年並みにサービス事業の売上が回復する時期はいつ頃になるとお考えですか？

- ① 今年秋頃までには回復するだろう
- ② 今年12月頃までには回復するだろう
- ③ 概ね1年後（2021年4月頃）には回復するだろう
- ④ その他 → 「

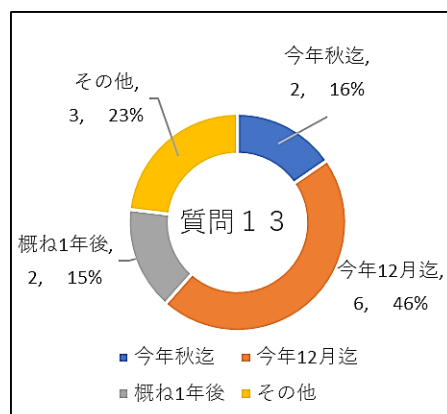
」

【回答13】「今年12月頃まで」が6社で46%と5割近くを占め、次いで「その他」が3社の23%、「今年秋頃まで」及び「概ね1年後」が何れも2社で16%であった。

今年（2020年）が「車検の裏年（件数の少ない年）」にあたる年と言われている状況を踏まえて「今年中」との回答が多くなったことも考えられる。

また、新型コロナウイルスの影響下にあっても社会生活に欠かせない自動車の点検・整備という社会インフラとしての「整備業」であることから、【質問10】～【質問12】の「増・減」予測は、新型コロナウイルスの影響とは直接的に関わりがないとも考えられる。

今年秋迄	2
今年12月迄	6
概ね1年後	2
その他	3
計	13



【質問14】「新型コロナウイルスの感染拡大防止措置」として、実施したものは何ですか？（該当の全てを選択してください）

- ① 消毒液（アルコール、次亜塩素酸水等）の備え置き

- ② 消毒液（次亜塩素酸水）の超音波噴霧器の備え付け
- ③ 職員へのマスクの着用指導
- ④ マスクの購入と配付
- ⑤ 出社前の体温測定の励行
- ⑥ 体調変化時の上司等への報告義務付け
- ⑦ 道外への旅行等の事前報告の義務付け
- ⑧ 事務スペース等の分散配置、レイアウト変更
- ⑨ テレワークの推進
- ⑩ TV会議の実施
- ⑪ 面会会議、ミーティングの自粛・削減
- ⑫ 食事場所の分散、摂取時間の分散
- ⑬ 喫煙場所での複数利用の禁止、喫煙場所の撤去・廃止
- ⑭ 接客時の飲み物の提供自粛
- ⑮ 顧客への訪問自粛
- ⑯ 「三密」回避の啓発ポスター等の貼付・掲出
- ⑰ 公共交通機関での出社回避措置（マイカー出社の推奨等）
- ⑱ 時差出勤の実施
- ⑲ 交代出勤の実施
- ⑳ その他 → 「

」

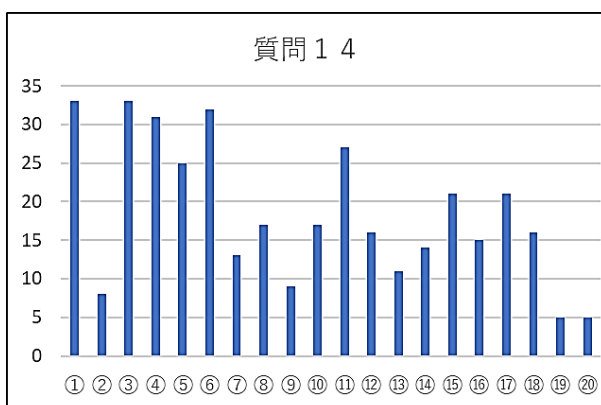
【回答14】「①消毒液の備え置き」と「③マスクの着用指導」が何れも33社（全社・100%）で行っているほか、「⑥体調変化時の上司報告義務付け」が32社で97%、「④マスクの購入と配付」が31社で94%、「⑪面会会議、ミーティングの自粛・削減」が27社で82%、「⑤出社前の体温測定の励行」が25社で76%、「⑮顧客への訪問自粛」及び「⑰公共交通機関での出社回避措置」が21社で64%等の順となっており、1社で平均11.2の項目について対策を講じている。

また、「⑳その他」として5社から次の実施報告があった。 ・「時短営業」が3社、 ・「勤務時間短縮」・「フレックスタイムによる時差出勤」・「メールシステムを活用した体調確認」が各1社。 「テレワークの推進」「TV会議の実施」も一定程度の取り組みがなされている。

①	33	100%
②	8	24%
③	33	100%
④	31	94%
⑤	25	76%
⑥	32	97%
⑦	13	39%

⑧	17	52%
⑨	9	27%
⑩	17	52%
⑪	27	82%
⑫	16	48%
⑬	11	33%
⑭	14	42%

⑮	21	64%
⑯	15	45%
⑰	21	64%
⑱	16	48%
⑳	5	15%
計	369	
平均	11.2	



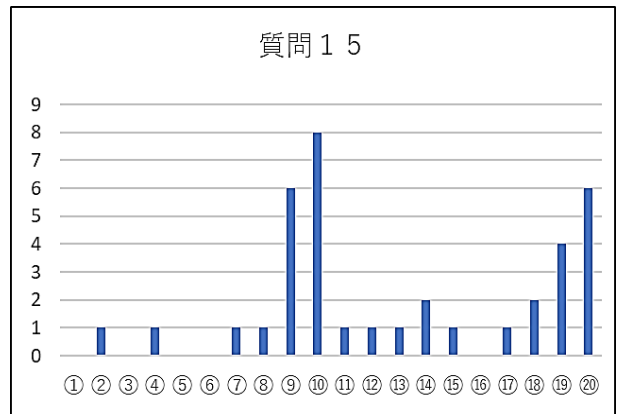
【質問 15】「新型コロナウイルスの感染拡大防止措置」として、今後新たに実施しようとするものは何ですか？（該当の全てを選択してください）

※回答項目の具体的内容は、【質問 14】に同じのため、記載省略。

【回答 15】「⑩TV会議の実施」が8社、「⑨テレワークの推進」及び「⑳その他」が何れも6社、「⑲交代出勤の実施」が4社、「⑭接客時の飲物の提供自粛」が2社等の順となった。

なお、「⑳その他」として6社から次の報告があった。 ・「ドア・テーブルの消毒」・「商談テーブルへの飛散防止パネルの一部設置」・「商談テーブルへの透明アクリル板設置」・「ガードフェンス（の設置）」・「フェイスシールドの導入」・「営業時間の変更」が各1社。

①	0	⑧	1	⑮	1
②	1	⑨	6	⑯	0
③	0	⑩	8	⑰	1
④	1	⑪	1	⑱	2
⑤	0	⑫	1	⑲	4
⑥	0	⑬	1	⑳	6
⑦	1	⑭	2	計	37
				平均	1.7

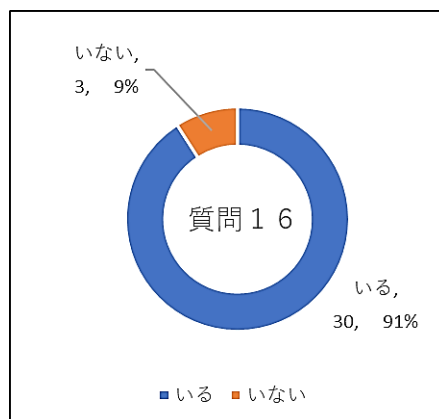


【質問 16】「新型コロナウイルス感染拡大防止措置」に関して、自社ホームページ上での対策告知等を行っていますか？

- ① 行っている
- ② 行っていない

【回答 16】「行っている」が30社で91%を占め、「行っていない」が3社の9%であった。

いる	30
いない	3
計	33



【質問 17】「新型コロナウイルスの感染拡大防止措置」として、「学校の休校」があります。子供を持つ職員に対しての支援措置を講じていますか？（該当の全てを選択してください）

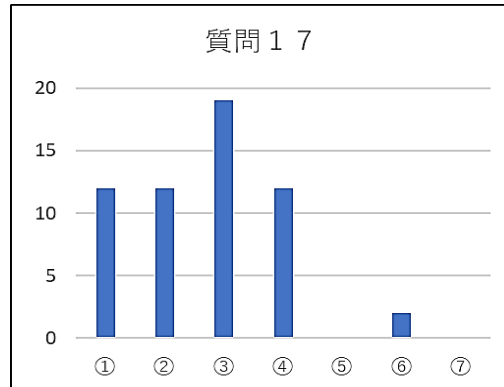
- ① 時短勤務（半日勤務等を含む）を認めている
- ② 時差出勤（フレックスタイムを含む）を認めている
- ③ 既存の年次有給休暇の取得を推奨している
- ④ 既存の年次有給休暇の他に全額有給の日数（特別休暇）を増やしている
- ⑤ 基準給与の割合を減額して休暇取得（特別休暇）を認めている

- ⑥ 子供連れでの出社を認めている
- ⑦ その他 → 「

」

【回答17】「③既存の年次有給休暇の取得を推奨している」が19社と最も多く回答社の58%と6割近くで実施されており、次いで「①時短勤務（半日勤務等を含む）を認めている」、「②時差出勤（フレックスタイムを含む）を認めている」及び「④既存の年次有給休暇の他に全額有給の日数（特別休暇）を増やしている」が何れも12社で36%、「⑥子供連れでの出社を認めている」が2社で6%となった。

①	12	36%
②	12	36%
③	19	58%
④	12	36%
⑤	0	0%
⑥	2	6%
⑦	0	0%
計	57	



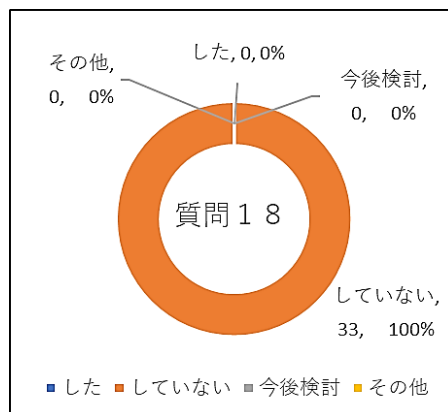
【質問18】「新型コロナウイルスの感染拡大」に伴う売り上げ減少等を理由に、職員の雇止めをしましたか？

- ① 雇止めをした → 名
- ② 雇止めはしていない
- ③ 今後、雇止めも検討する
- ④ その他 → 「

」

【回答18】「②雇止めはしていない」が全社30社と100%であった。

した	0
していない	33
今後検討	0
その他	0
計	33



【質問19】「新型コロナウイルスの感染拡大」が収束した際に、冷え込んだ販売状況を回復するための購入支援措置を要望するとした場合、どのようなものを要望しますか？

(⑧の自由記載欄を除き、優先して求めるものを3つ選択してください)

- ① 自動車重量税の軽減又は廃止
- ② 自動車税（種別割課税）の軽減又は廃止
- ③ 自動車税（環境性能割課税）の軽減又は廃止

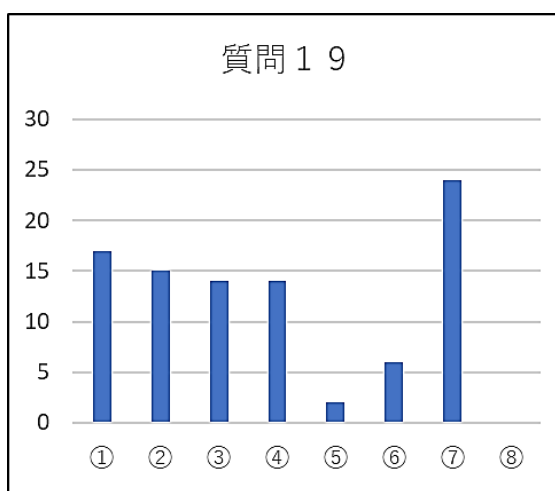
- ④ 消費税の軽減又は廃止
- ⑤ 燃料税（ガソリン税等）の軽減又は廃止
- ⑥ 高速道路利用料金の軽減
- ⑦ 新たな新車購入補助制度の導入
- ⑧ その他 → 「

」

【回答 19】「⑦新たな新車購入補助制度の導入」が 24 社で最も多く回答販社の 73%と 7 割を超えており、次いで「①自動車重量税の軽減又は廃止」が 17 社で 52%、「②自動車税（種別割課税）の軽減又は廃止」が 15 社で 45%、「③自動車税（環境性能割課税）の軽減又は廃止」及び「④消費税の軽減又は廃止」が何れも 14 社で 42%等の順となった。

「⑦」の既存措置以外による新たな需要活性化策を求める声が強くあることが分かった。

①	17	52%
②	15	45%
③	14	42%
④	14	42%
⑤	2	6%
⑥	6	18%
⑦	24	73%
⑧	0	0%
計	92	
平均	2.8	



【質問 20】 その他、お気づきの点等を記載願います。

【回答 20】 4 社から次の意見が寄せられた。

- ・車は必需品との認識が高まっているが、消費マインドは低く、収束長期化へ向けて粘り強い販売力が問われる時期。
- ・現在、観光・外食産業が主に注目されているが、小売業についても影響が出ている。業種を特定するのではなく、全業種が活性化する施策を行ってほしい。
- ・全需の回復は困難であり、回復しないことを想定して計画を見直すしかない。
- ・自動車業界としての旗振りも必要であると思います。社会貢献活動など関係省庁の動きやニーズを調査し発信頂けると助かります。

」

お忙しいところご協力を賜り、大変有難うございました。